



利根川清久さん

ことで次第に野菜作りの楽しさを知り、農家への道を志すようになりました。

小川町で農業研修後、地元の東松山で平成23年に「びよびよ農場」を開業。季節に合わせ年間約30種類の野菜を作っています。「びよびよ農場」という名称の理由はい



くつかあるようですが、農家の間では「農家は毎年が一年生」と言われているため、生まれたてのひよこのつもりで勉強していこうという意味が込められています。

化学肥料や農薬を使わず、環境に配慮した農業を有機農業といいます。今回は市内で有機農業に取り組む、利根川清久さんにお話を伺いました。

利根川さんは学生時代、文学の研究者を目指しており、農家になることは当初考えていませんでした。しかし、実家でお父さんが趣味としていた家庭菜園を手伝いはじめた

野菜作りの傍ら、まつやま保育園と協力し、利根川さん指導のもと園内で栽培したジャガイモの収穫体験と食育のお話を今年6月に行いました。利根川さんのお話に、こどもたちは熱心に耳を傾けていました。今後は、小学生を対象とした収穫体験を農場で実施予定とのことです。

週末は主に東池袋のIKE・SUN PARK (イケ・サンパーク)に出店しており、並べ方やパッケージなどをアレンジし、野菜に興味を持ってもらえるよう工夫を凝らしています。親子で訪れたお客さんから

市内では、いなほてらすで野菜を販売しており「今後は、市民の皆さんにも食べてもらえる機会を増やしていきたいです」と優しい微笑みで語ってくれました。



写真提供：本人

ズッキーニの並べ方を工夫「こどもが、ここの野菜なら食べることができます！」と言ってもらえたことが、農業をやっているやりがいを感じたことだそうです。

まちかど スケッチ ぼたんの花を咲かせよう



7月13日(土)~22日(月)、松山市民活動センターで、市内の保育所・幼稚園・認定こども園合計25園の年長児童を中心に「市の花ぼたん」をモチーフとして制作したオーナメントが展示されました。会場を訪れた人は「市制施行70周年をお祝いする力作ばかりで、見ていると元気をもらえます」と話していました。



コビトを探そう!



7月20日(土)~9月23日(休)、東松山ぼたん園で「東松山で出会えるこびとづかん」イベントが行われています。参加者は、児童書「こびとづかん」シリーズに登場する不思議なコビトたちを見つけるため、地図やヒントを頼りにビンゴゲーム形式で探して回ります。

コビトによって様々な特徴があり、家族みんなで見ながら園内を散策できます。



この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます。

高齢期の栄養のとり方を学ぼう!

7月18日(木)、野山市民活動センターでかんたん料理教室が行われました。口腔体操や脳カトレーニングを行ったあと「暑いときこそ、しっかり食べましょう!」をテーマに、身近な食材を使った調理実習を行いました。参加者からは「かんたんでおいしくて、また作ってみたいくなるレシピでうれしい!」などの声がありました。



天然酵母を使ったパン作り教室



7月21日(日)、市農林公園で天然酵母を使ったパン作り教室が行われました。市農林公園で育てた白いトウモロコシとブルーベリーを使ってパンを作りました。また、ブルーベリーの摘み取り体験も行いました。オーブンで焼きあがったパンを見て、参加者はとてもうれしそうでした。



動物ZOO鑑 園長おすすめ キリン

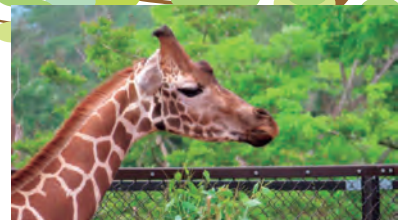
キリンのお引っ越し

「動物園の動物ってどこからつれてくるんですか?」ときどきそんな質問がきます。50年も100年も前なら「野生の動物を捕まえてね…」なんて答えが普通だったのかもしれませんが、しかし、捕獲による減少と爆発的な開発ですみかを奪われた多くの野生動物を守るため1975年に動物を商業取引の対象にしてはいけないという世界的なルール「ワシントン条約」ができました。そこで世界中の動物園は、野生から捕まえてくるのではなく、生まれたこどもを交換したり、譲ったり貸したり、という方法で動物たちの数を維持していきましょう、となったのです。

6月17日、当園生まれの雄のキリン「マリスケ」の引っ越しの日です。千葉の動物園へ嫁入りが決まったのです。あんなにも大きなキリンをどうやって運ぶのか気になるですね。大きなトラックに積んだ大きな輸送箱で運ぶのです。しかし神経質なキリンを輸送箱に入れることは至難の業です。2週間以上も前からキリン舎の一室の出入口に輸送箱をつけ、大好きな餌をおいて中に入れて食べることに慣れてもらいます。なかなか用心深く箱に近づきすらしない個体もありますが、マリスケは動じずにすぐに入ってくれました。引っ越しは必ず休園日に行います。朝一番にほとんどの飼育係がキリン舎に集合して、キリンが箱に入ったらずに蓋をしてカバーをかけ、クレーンでつってトラックに乗せるといった作業を最短時間で行います。もちろん真夏や真冬の引っ越しはキリンへの負担が大きいため実施しません。

その日の午後、引っ越し先の動物園の園長から「無事に到着しました。元気に餌を食べていますよー」と連絡がきて、やっとホッとしました。

どんな動物でも引っ越しはいつもドキドキですが、特にキリンは一大事なのです。 ※10月号は植物ZOO鑑です。



嫁入りしたマリスケ



輸送箱にすぐに慣れてくれました



大きなトラックに乗せませす



送り出すスタッフ

ミニ情報	人口と世帯(8月1日現在)	交通事故発生件数(7月中)	市内の空間放射線量測定結果
	人口: 91,115人 (+4)	発生件数: 377件※	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
	男: 45,723人 (-12)	人身事故: 40件(死者: 0人、けが人: 54人)	8月の測定においても、基準値を下回っています。
	女: 45,392人 (+16)	物損事故: 337件	測定結果の詳細については、市HPに掲載しています。
出生(7月中): 55人 (+7)	※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数	火災と救急件数(7月中)	環境政策課 ☎63-5006 ☒23-7700
死亡(7月中): 85人 (+9)	火災件数: 3件	救急件数: 628件(交通: 35件、急病: 409件、その他: 184件)	
転入等(7月中): 363人 (-18)	搬送人員: 523人		
転出等(7月中): 329人 (+60)			
世帯数: 43,432世帯 (+9)			
	*()は前月比		